

平成 16 年 3 月期第 1 四半期業績の概況（連結） 平成 15 年 7 月 29 日

東邦薬品株式会社 (コード番号：8129 東証第 2 部)
 (URL <http://www.tohoyk.co.jp>)
 問合せ先 代表取締役社長 松谷高顕 (TEL：(03) - 3419 - 7813)
 財務部部長 荻野 守

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

財務諸表等の作成に際して準拠した基準 (中間連結財務諸表作成基準)
 会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無
 連結及び持分法の適用範囲の移動の状況 :
 今期は連結子会社として「小川東邦株」と「山口東邦株」が加わっております。
 尚、東海東邦株は、平成 14 年 10 月より連結子会社となりました。
 公認会計士または監査法人による関与の状況 :
 関与はありません。

2. 平成 16 年 3 月期第 1 四半期の業績概況（平成 15 年 4 月 1 日～平成 15 年 6 月 30 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(百万円未満四捨五入)

	売上高	営業利益	経常利益	当期（四半期） 純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
平成 16 年 3 月期第 1 四半期	131,277 16.9	1,310 -	1,862 -	943 -
平成 15 年 3 月期第 1 四半期	112,343 -	- -	- -	- -
(参考) 平成 15 年 3 月期	476,267	4,804	6,645	3,182

	1 株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1 株 当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
平成 16 年 3 月期第 1 四半期	19 円 94 銭	-
平成 15 年 3 月期第 1 四半期	-	-
(参考) 平成 15 年 3 月期	67 円 89 銭	-

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示す。
 但し、売上高を除いて比較すべき前年同四半期の数値の記載は困難です。

〔経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等〕

売上高では、当社の顧客に焦点を当てた支援システム等を活用した提案型営業が評価されて計画を上回って推移しております。前期比では、今期より連結子会社として「小川東邦株」と「山口東邦株」が新たに加わったこと及び「東海東邦株」が、前期 10 月から連結になったことにより今期は、前期の上期分が増加の要因となっております。

利益面においては、今期は薬価改定が無く、価格の見直しが行われないこと及び価格交渉での業界環境が大変に厳しい状況を迎えている中で、当社では最低利益の確保の為に「価格ロックシステム」や採算を重視した価格提示、利益管理を徹底する為の社内組織の改編等により計画通りの進捗です。販管費においては、増員を極力抑えた人件費の縮小、車両費、修繕費等の節減等により計画内での進行です。従って営業利益、経常利益、当期純利益においても計画を上回っております。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

(百万円未満四捨五入)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
平成16年3月期第1四半期	251,352	39,725	15.8	840円25銭
平成15年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)平成15年3月期	243,379	39,132	16.1	826円85銭

(注)比較すべき前年同四半期の数値の記載は困難です。

〔財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等〕

当第1四半期の財政状態は、前連結会計年度と比較して以下の通りであります。

総資産は7,973百万円増加し、株主資本は593百万円増加した結果、株主資本比率は15.80%となりました。

資産の部では、流動資産が4,779百万円増加しております。現金預金の1,932百万円減少、受取手形及び売掛金の5,978百万円増加、棚卸資産の2,192百万円増加が主なものです。また固定資産は3,193百万円増加しております。土地の1,095百万円増加、投資有価証券の1,317百万円増加が主なものです。

負債の部では、流動負債が4,495百万円増加しております。支払手形及び買掛金の4,276百万円増加が主なものです。また固定負債は1,186百万円増加しております。

債権、債務の増加の主な要因としては、売上の伸びに伴う増加及び小川東邦(株)、山口東邦(株)の新規連結による増加が挙げられます。

資本の部では、593百万円増加しております。利益剰余金の428百万円増加、その他有価証券評価差額金の118百万円増加が主なものです。

(3) 平成16年3月期の連結業績予想

当期業績予想は、当初予想通り順調に推移しています。

以 上

添付資料

・四半期連結(要約)貸借対照表、四半期連結(要約)損益計算書

1. 第1四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期 (平成15年6月30日)	
	金 額	構成比
(資産の部)		%
流動資産		
1.現金及び預金	20,110	
2.受取手形及び売掛金	139,951	
3.有価証券	485	
4.たな卸資産	31,329	
5.繰延税金資産	1,290	
6.仕入割戻未収入金	8,549	
7.その他	3,994	
貸倒引当金	468	
流動資産合計	205,243	81.7
固定資産		
1.有形固定資産		
(1)建物及び構築物	10,396	
(2)車両及び運搬具	351	
(3)土地	19,846	
(4)建設仮勘定	1,065	
(5)その他	320	
有形固定資産合計	31,980	12.7
2.無形固定資産		
(1)営業権	80	
(2)その他	869	
無形固定資産合計	949	0.4
3.投資その他の資産		
(1)投資有価証券	9,394	
(2)長期貸付金	550	
(3)その他	2,508	
(4)繰延税金資産	176	
(5)再評価に係る繰延税金資産	1,574	
貸倒引当金	1,025	
投資その他の資産合計	13,179	5.2
固定資産合計	46,108	18.3
資産合計	251,351	100.0

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期 (平成15年6月30日)	
	金 額	構成比
(負債の部)		%
流動負債		
1.支払手形及び買掛金	180,559	
2.短期借入金	3,650	
3.1年以内に返済予定の長期借入金	1,607	
4.1年以内に償還予定の社債	100	
5.未払法人税等	845	
6.未払費用	880	
7.繰延税金負債	0	
8.賞与引当金	2,828	
9.返品調整引当金	365	
10.その他	1,520	
流動負債合計	192,357	76.5
固定負債		
1.長期借入金	6,087	
2.繰延税金負債	1,503	
3.退職給付引当金	2,789	
4.役員退職慰労引当金	567	
5.持分法適用に伴う負債	47	
6.連結調整勘定	6,143	
7.再評価に係る繰延税金負債	110	
8.その他	17	
固定負債合計	17,266	6.9
負債合計	209,623	83.4
(少数株主持分)		
少数株主持分	2,003	0.8
(資本の部)		
資本金	7,003	2.8
資本剰余金	8,957	3.5
利益剰余金	25,590	10.2
土地再評価差額金	2,272	0.9
その他有価証券評価差額金	489	0.2
自己株式	43	0.0
資本合計	39,725	15.8
負債、少数株主持分及び資本合計	251,351	100.0

2. 第1四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期 〔自平成15年4月1日〕 〔至平成15年6月30日〕	
	金 額	百分比
売上高	131,276	100.0
売上原価	120,961	92.1
売上総利益	10,315	7.9
返品調整引当金繰入額	0	0.0
調整後売上総利益	10,315	7.9
販売費及び一般管理費		
1. 役員給料・従業員給料手当	4,401	
2. 賞与引当金繰入額	891	
3. 退職給付引当金繰入額	349	
4. 役員退職慰労引当金繰入額	12	
5. 福利厚生費	723	
6. 車両経費	196	
7. 貸倒引当金繰入額	16	
8. 減価償却費	296	
9. 賃借料	597	
10. 租税公課費	155	
11. 雑費	1,363	
	9,005	6.9
営業利益	1,309	1.0
営業外収益		
1. 受取利息	14	
2. 受取配当金	37	
3. 受取手数料	257	
4. 不動産賃貸料	49	
5. 連結調整勘定償却額	222	
6. 持分法による投資利益	5	
7. 雑益	56	
	643	0.5
営業外費用		
1. 支払利息	40	
2. 特定融資枠契約手数料	9	
3. 仮払消費税の未控除損失	25	
4. 雑損失	14	
	90	0.1
経常利益	1,862	1.4
特別利益		
1. 固定資産売却益	0	
2. 投資有価証券売却益	1	
3. その他	0	
	2	0.0
特別損失		
1. 固定資産処分損	61	
2. 投資有価証券売却損	0	
3. ゴルフ会員権評価損	25	
4. 広告放映料関連損失	30	
5. 役員退職慰労金	12	
6. その他	5	
	136	0.1
税金等調整前当期純利益	1,728	1.3
法人税、住民税及び事業税	873	
法人税等調整額	163	0.5
少数株主利益	75	0.1
当期純利益	943	0.7